

2020年度 動物実験基礎教育研修:総合研修(旧 AET セミナー)カリキュラム

| 開催予定日 | 講 義 内 容 (予定) |
|-----------------------------------|---|
| 4月18日(土) | <p>●総論：実験動物学概論</p> <p>I. 実験動物概論</p> <p>1. 適正な実験動物と動物実験</p> <p>II. 動物実験に関する法令</p> <p>1. 動物愛護管理法と動物実験委員会</p> <p>2. 遺伝子組換え生物とカルタヘナ法</p> |
| 5月16日(土) 6月20日(土) | <p>●各論：飼育管理</p> <p>III. 飼育管理</p> <p>1. 飼育管理の基本</p> <p>1) バリア飼育施設と設備</p> <p>2. 飼育管理の実際</p> <p>1) SPFマウスの飼育管理</p> <p>2) 無菌マウスの飼育管理</p> <p>3) コモンマーモセット、他サル類の飼育管理</p> <p>4) ブタ(ミニブタ)、イヌの飼育管理</p> |
| 7月4日(土) | <p>IV. 実験動物(マウス)の生理、繁殖</p> <p>1) 解剖と生理、発生</p> <p>2) 育種繁殖</p> <p>3) 生殖工学</p> |
| 8月22日(土) 9月12日(土) 10月17日(土) | <p>●実技：動物実験技術</p> <p>V. 動物実験基本技術</p> <p>1. 動物実験の基盤技術(講義)</p> <p>1) 動物実験の計画と実施</p> <p>2) 採取した材料(血液、糞、尿など)の解析</p> <p>2. マウスを用いた動物実験手技-1</p> <p>3. マウスを用いた動物実験手技-2</p> |
| 11月14日(土) 12月12日(土) | <p>●品質管理</p> <p>VI. 品質管理とモニタリング</p> <p>1. 動物実験における品質管理のためのモニタリング</p> <p>2. 環境(気候因子)モニタリング</p> <p>3. 遺伝モニタリング</p> <p>4. 微生物モニタリング</p> <p>5. 異常動物の発見と対応</p> <p>6. 微生物汚染動物の清浄化(子宮切断術・里子法)</p> |
| 1月16日(土) 2月13日(土) | <p>●実験動物と医学研究</p> <p>VII. 実験動物を用いた医学研究</p> <p>1. 疾患モデル動物</p> <p>2. 遺伝子改変動物の医学研究への利用</p> <p>1) 遺伝子組換え動物の歴史と開発</p> <p>2) 遺伝子組換えマウスの利用と効果</p> <p>3) 遺伝子組換えマーモセットの研究と利用</p> <p>4) イメージング解析技術による病態評価</p> <p>*. 全講義に関する筆記試験(講義最終日・2月)</p> |
| 3月6日(土) | <p>●講演・修了式</p> <p>1. 医学と動物実験</p> <p>2. 動物実験技術者の役割と今後</p> <p>3. 修了式</p> |